

SHINGON HORONIC

色

IRO

は

WA

匂

NIO

へ

E

ど

DO

II



特集 世界遺産 高野山 熊野 吉野

平成十七年長月 第二巻



隗（かい）よりはじめよ

改革には痛みが伴うと言って登場した小泉政権も四年になります。

未だに官製談合はなくならず特殊法人は破格の待遇で省庁のOBを受け入れています。

国の議員も地方の議員も数はいっこうに減りません。職員の数も一部の自治体を除いては減る心配がありません。

一方民間はリストラをはじめとする企業努力で業績の改善に努めてきました。

その上増税では国民は疲弊します。

国はまず自らが努力をし、その結果を国民にしなければなりません。改革は隗より始めるのが政の王道です。

編集主幹

阿部龍樹



世界遺産

高野山 熊野 吉野

ジャータカ物語 マンダラ王と白い象 9

3



道しるべ「もったいない」



11



お大師さまの言葉



情報コーナー

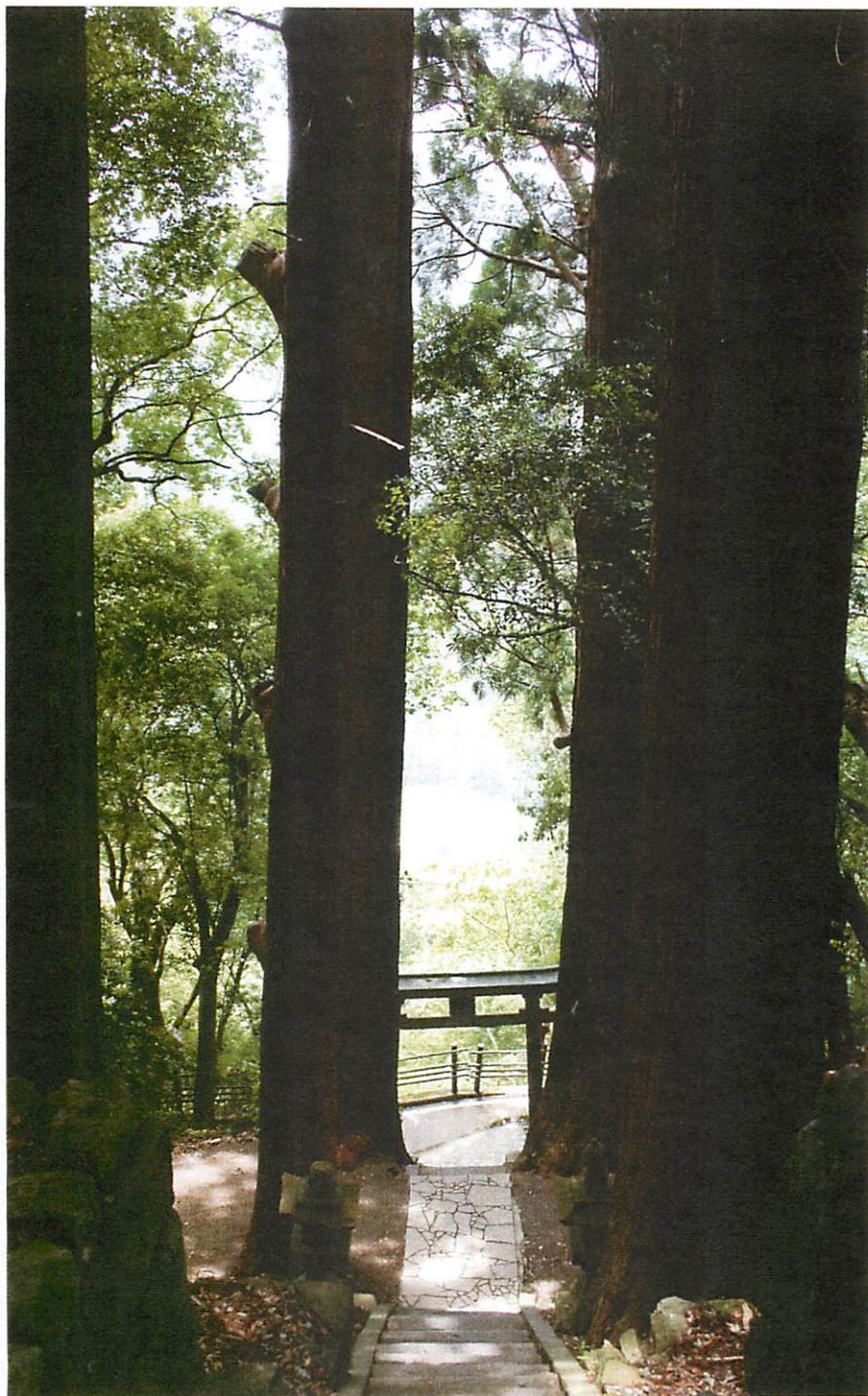


14

13



特集 祈りの世界遺産 高野山 熊野 吉野



佇むだけで清らかな荘厳な空気に包まれる

野中の一方杉

那智山の方向にだけ  
枝をのばす杉の巨木

長い石段を上って振

り返ると巨木の間

鳥居の先に美しい

田んぼが見えます

この社のためにある  
ように見えます

ここに佇むだけで

日本の豊かな心に触  
れることができます

しかし明治政府はこ  
の杉を伐採し売り払  
うことを考えていま  
した。

## 祈りの道

人類が未来へ受け継ぐべき大切なものとして世界遺産登録が始まって三十三年がたちます。日本が加盟したのは十三年前です。

日本ではすでに「日光の社寺」「白川郷、五箇山の合掌造り集落」「古都京都の文化財（東寺や銀閣寺など）」「古都奈良の文化財（東大寺や春日大社など）」と大切な文化遺産が登録されました。

また世界自然遺産として「屋久島」「白神山地」「知床」、さらに世界無形文化遺産として「能楽」「人形浄瑠璃」も登録されています。

そして昨年「紀伊山地の霊場と参詣道」として奈良県、和歌山県、三重県にわたる広大な地域が世界遺産に登録されました。これだけ広い地域が指定されたことは意義深いと思います。そして何よりも「祈りの道」として実際に信仰の道場、霊場として今に生きる地域が登録されたことは素晴らしいと思います。



現代も多くの人が歩く熊野古道



平安時代には白河上皇は九回、その後を継がれた鳥羽上皇は二十一回も熊野に御幸されています。写真は牛馬童子です。花山法皇の姿とされています。

### 明治政府の暴挙

明治政府は日本にはなかった中央集権の象徴として国家神道をつくりました。その一方で日本の本来の祈りの象徴である村の鎮守やその森を統廃合して行きます。神社の樹齢何百年という神木も鎮守の森も伐採され売り払われしました。明治政府は「排仏棄釈」といって仏教排斥運動をして日本中から十万ヶ寺が消えたと言われますが、同時に失われた村の鎮守や社も何万と消されていきました。

森は天然のダムで村を洪水から救います。また森や山が豊かなことが豊かな海を育てます。知床の海が蘇ったのは陸に木々が育ってからです。

逆に木を切り森を失えば川は氾濫し豊かな海は消えていきます。

### 熊野本宮流失

そんな中で象徴的な事件が起こります。熊野川の中州にあった熊野本宮大社が明治二十二年の洪水で流失してしまします。明治政府の暴挙に日本の神々が悲しむように。今その本来の本宮の場には大きな鳥居しか残っていませんが、その場には素晴らしい気が満ちていて深い感動を味わえます。

南方熊楠は明治政府に働きかけ熊野の鎮守を守りました。

とがの木茶屋 継桜王子近くの食事処。



都会では見られないサワガニの姿も。



### 吉野蔵王堂

桜の名所として名高い吉野は日本屈指の祈りの霊場です。

東大寺に次ぐ最大の木造建築がこの山深い吉野に建立されています。高さ三十四メートルもあります。その壮大な蔵王堂の列柱はツツジなどの自然木をそのまま使う豪壮な建築です。

御本尊は高さ七メートルもある蔵王権現三体です。三体はまん中が天尊釈迦如来、右側が千手観音、左側が弥勒菩薩を本体としてそれぞれが、過去、現在、未来を救う尊い仏様です。

吉野を開かれたのは役小角えんのおづのです。生まれた時から頭に小さな角があったので小角と名がついたといわれます。小角は日本修験道の開祖で今も多くの修験者が吉野から大峰そして熊野への百七十キロの山中で修行しています。これを大峰奥駈おくがけ修行といい、吉野側を金剛界曼荼羅、大



奈良の都にある東大寺とは異なり、この山深い吉野山中にこれだけの木造建築を建立した祈りの力は、はかり知れない。

峰側を胎蔵界曼荼羅世界で大峰奥駈修行によって悟りの世界に入れます。

伊勢も外宮が金剛界、内宮が胎蔵界としての祈りの世界です。

つつじの原木で支えられた蔵王堂の高い天井。



### お大師様の教え

その金剛界、胎藏界の曼荼羅世界を繙かれたのは、弘法大師空海様でした。

お大師様の曼荼羅の教えは、すべてを受け入れて排除しない教えです。そして受け入れたものをより高い次元に結び付けて行きます。

世界が一神教の争いの中で紛争がたえませんが、曼荼羅の教えは世界を救う豊かな寛容性があります。

高野山の奥の院までの杉木立の両側には互いに争った戦国の武将達から大名そして庶民までもが、五輪供養塔を祀っています。

高野山、熊野、吉野、の世界遺産登録を縁にお大師様の曼荼羅の教えが世界に拡がることを祈ります。



高野山の杉木立の中の五輪供養塔。

## ジャータカ物語

### マンダラ王と白い象

絵 美香

マンダラ王が率いる軍隊が隣国と戦いました。味方はさんざんに討ちまかされてしまいました。王様を守るはずの大臣や近衛兵たちも王様を見捨てて逃げてしまいました。

しかし王様の白象だけは王様を守りながら敵の囲みをやぶって森の奥まで逃げました。

すっかり日が暮れて真っ暗な森。王様は激しい戦いと、長い道を通じて続けたのですっかりのどが乾いてしまいました。

「一票の水でいいから飲みたいものだ。」と独り言を言いました。

それを聞いた白象は王様を乗せて水をさがして森をさらに奥まで進みました。やがて小さな小屋が見えてきて、わきには井戸がありました。

王様は井戸に駆け出しました。確かに井戸の底には水がありますが、深い深い井戸なので水を飲むことができません。

王様は井戸の壁をそろりそろりとおりて行きます。しかし足を滑らせて井戸の底に落ちてしまいました。王様は水を飲んで元気になりましたが、井戸の壁が滑って上ることができません。

白象は王様を助けようと、長い鼻を井戸にたらしめますが井戸が深すぎて届きません。

王様も象もすっかり疲れてしまいました。

そこに小屋の住人の修行僧がかえってきました。井戸の底まで届く長い綱をもって駆け付けました。

しかし王様は修行僧に尋ねました。

「私は今この国と戦争をしている、隣国のマンダラ王です。あなたはこの国の方ですから私を捕まえるでしょう。」と。

すると修行僧は「私はお釈迦様の教えを学ぶものです。お釈迦様の教えには敵も味方もありません。どうぞ安心して綱におつかまり下さい。」

王様はその言葉に感激して綱を上り修行僧に感謝しました。そして「もし私の国にきたらぜひ王宮におより下さい。」



王様は白象と国へもどりました。王様は自分を見捨てて逃げた大臣や家臣達に一言も文句を言わず、前以上に優しく接しました。



やがてみすぼらしい修行僧が王宮にやってきました。王様は古い友人をもてなすように手厚く歓迎しました。

大臣や家臣達はあまりにみすぼらしい修行僧の姿にあきれてついに王様に言いました。

「あんなみすぼらしい修行僧は早く追い出せんと王様のお名前にかかります。」

すると王様は

「人を姿形で見えてはいけない。この方によって私は命を救われました。そして私を見捨てたお前達を許すことも教えていただいた尊い方だ。」

それからは大臣も家臣もそして国中の人たちも、修行僧からお釈迦様の教えを学びました。

マンダラ王の国はとても栄え平和がいつまでも続きました。

# 道しるべ

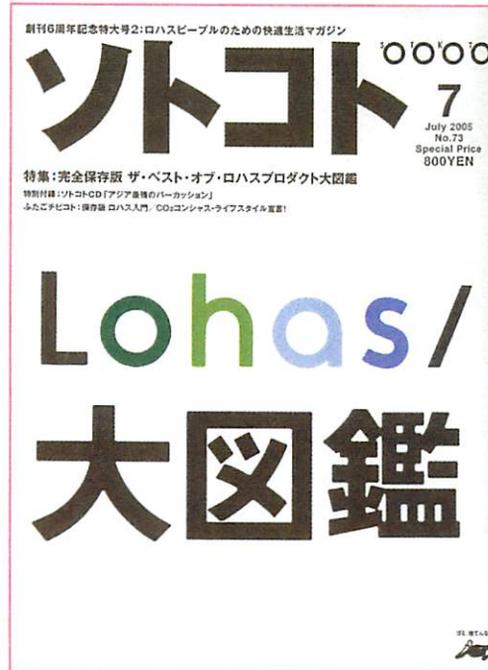
もったいない

今年「瑠璃の島」というドラマを欠かさずに見ました。名優達が脇を固めて全編口ケが多く見ごたえがありました。人口わずか五十人の沖縄の島が舞台です。

島のお婆さんがタライにたまった雨水で顔を洗う時「無駄なものなんか一つもない。だからみんな宝物なの」というシーンと台詞が強く印象に残りました。

二十世紀が自然の大量破壊、大量生産、そして大量消費の連続で環境も生活も心も粗く削られ続けた時代でした。さらに植民地化でアフリカやアジアが侵食され二度の世界大戦の爪痕が地上に深い傷をまだ残しています。

今回のサミットがアフリカ支援を訴えるテーマを掲げたことは評価されますが、アフリカをあそこまで経済的に落としめてしまったのは欧米の悪らつな植民地政策に他なりません。



誰にも所有権のない土地を売れといった白人達。自然の循環の中で獲物を求めて自由に土地を移動する人々を一方的に土地から追い出し生活を困難にさせたあげくに奴隷として売り捌いてしまった結果が疲弊するアフリカの原因です。

「瑠璃の島」でもアフリカでも「もったいない」という言葉はないでしょう。すべてがむだなく生かされているでしょうから。

マクドナルドのハンバーガーに象徴される「ファーストフード」にたいして材料から吟味して丁寧に調理された料理、「スローフード」という考え方がヨーロッパで提案されました。そして人生の時間を大切に生きる生き方を「スローライフ」ともいいます。

さらに最近「ロハス」という言葉もよく耳にします。「ロハス」とは「LIFESTYLES OF HEALTH AND SUSTAINABILITY」(健康と環境に配慮したライフスタイル)です。

二十世紀が量の時代だとすれば二十一世紀は質がとわれる時代です。

## 量から質へ。

人生も日本は少子高齢化社会で高齢者の生き方が問われています。

人生はただ長く生きれば良いと言うものではありません。長くても短くても人生の質が今問われています。

無駄な延命治療や人道に反した臓器移植、それは際限なく拡がっています。

人生の質、クオリティを考えるクオリティ・オブ・ライフという言葉が提言されてきました。

真言宗を開かれた弘法大師様は六十二歳で御入定されています。けて長生きではありませんがその人生の質、クオリティは人類の歴史上もつとも崇高な次元であることは明らかです。

真言宗を中興された興教大師（まねのくに）上人は四十九歳という若さでした。しかし疲弊した高野山と真言教学を再興しました。

真言宗そして高野山再興までの道のりは、決して順風満帆ではありませんでした。

京都の仁和寺で戒を授かり二十歳で高野山に上りました。しかし京都から来たというだけで覚鑿上人を排除しようという動きがありました。覚鑿上人への朝廷や貴族、民衆の帰依が集まると反感は強くなりました。高野山の座主になった年、ついに高野山の常住方（初めから高野山で修行していた僧）から明かな反発と反対があり覚鑿上人は座主を弟子にゆずり千日間の無言行に入られました。四年に及ぶ行で常住方だけでなく都や近在の信者までもが覚鑿上人はお亡くなりになったのかと思いましたが、

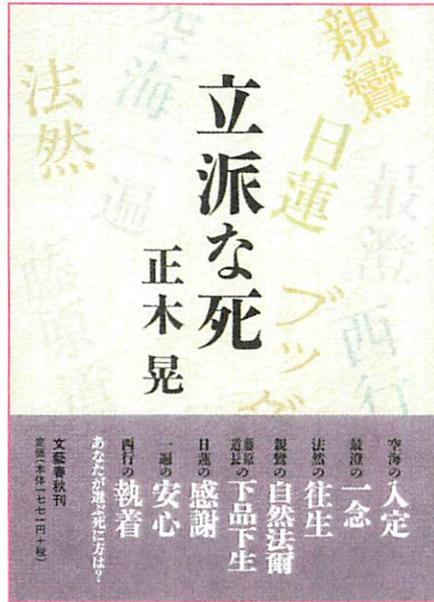
千日を超える無言行を成満され覚鑿上人は再び説法を始められました。帰依する人々は覚鑿上人の説法には以前より多くの人々が集まりました。常住方については暴徒として僧兵たちと覚鑿上人の住まわれる密厳院を焼き討ちにしました。

あえて争いを避けるため覚鑿上人は根来へ移られました。覚鑿上人はこの時も常住方を非難することはしませんでした。覚鑿上人のお心はむしろ常住

方に対する哀れみと、同じお大師様の法を受け継ぐ者が理解しあえない事への深い悲しみでした。

四十九歳という若さでなくなりましたが、覚鑿上人の残された素晴らしい教えは今も伝わっています。漢文で伝えられた仏教の教えを日本語に巧みに移されたのは覚鑿上人のお力です。また「色は歌」にも深遠な仏教の教えを説き庶民に分かりやすく伝えました。

また道徳や教育の基本も示されています。



『立派な死』  
正木 晃 著 文芸春秋

人生の「質」はいかにによりよく生きるかです。

しかし量は眼に見えて、数値化できるので客観性があり説得力もあります。「質」は数値化できないので人から理解されるには時間がかかります。

しかし近年人間の意識レベルを測る科学が完成されつつあります。

近代社会は人と争い人から奪うことで自らが富むと錯覚をする「フォース」が支配しています。政治、経済、紛争、飢餓すべて同じ原因があります。

その「フォース」は行使する人、自らの力も生命も奪い尽くします。

一方人々を豊かにする「パワー」がこの宇宙には満ち満ちています。魚の大群が一瞬で向きをかえられるのもこの「パワー」が働いているからです。詳しくは「パワーか、フォースか」をお読み下さい。

『パワーかフォースか』  
デヴィットトホーキンス著

三五館

POWER VS. FORCE  
The Hidden Determinants  
of Human Behavior

人間のレベルを測る科学  
デヴィットトホーキンス著  
PETER HAYMONS  
デヴィットトホーキンス著  
ハインツハイムと著者ソニア

あの人意識は1-1000の、どのレベルにあるのか。あなたはどうか？

「パワー」は高くない。「フォース」は2000と高い。5000の意識レベルに到達するにはどうするか？

船井幸雄氏大絶賛！

三五館  
定価：本体2800円＋税

## お大師さまの言葉

悲しいかな 悲しいかな 悲がなかの悲なり 覚りの朝には夢虎（浮き世の喜びや悲しみ）なく  
悟りの日には幻象（人生の憂楽）なしといえども 夢夜の別れ不覚の涙に忍びず 巨壑半渡って  
片楸たちまちに折れ 大虚いまだ凌がざるに 一れいたちまちに摧く 哀なるかな 哀なるかな  
た哀なるかな 悲しいかな 悲しいかな 重ねて悲しいかな

この文章はお大師様の弟子智泉を三十七歳という若さ  
で失った時の言葉です。お大師様五十二歳、朝廷から東  
寺を賜り真言密教の道場にすべく全力を傾けている時で  
す

覚りの朝には夢虎（浮き世の喜びや悲しみ）なく悟りの  
日には幻象（人生の憂楽）なしといえども 夢夜の別れ  
不覚の涙に忍びず

悟りをひらけば 人生の喜怒哀楽がないというが 不  
覚の涙がとまらないとお大師様はご自分の心を正直に素  
直に文章に残しています

巨壑半渡って片楸たちまちに折れ 大虚いまだ凌がざる  
に 一れいたちまちに摧く

巨壑云云とは修行の大海をようやくなればまで渡った

時に大切な一本の柁が折れ  
大虚いまだ云云とは 六道の大空を渡る途中で大切な羽  
が折れてしまうという意味です

お大師様のお覚り、それはより深い感性の中で万物へ  
の慈しみの心であり、大切なものを失った時にその痛み  
を素直に現せるものです。その素直な心が人生の難局を  
超えるもつとも強い糧になります。



### 『ドボルザーク 糸杉』

ウィーン弦楽四重奏団  
カメラータトウキョウ

ドヴォルザークが大切な  
ものを失った時に作曲し  
た『糸杉』

深い感動を誘います。



『遺伝子オンで生きる』

村上和雄著

サンマーク出版

DNAの研究が進みました。しかし最近なんでもDNAのせいにして自分の可能性を否定したり、自分の言い訳にする人がいます。

しかしスイッチがオンになっているDNAはわずか3%しかないそうです。ではどうすれば眠る遺伝子をオンにできるのか。

「笑い」で血糖値が下がったり、難病が癒されたりすることが分かってきましたが、「笑い」は眠る遺伝子をオンにできるスイッチです。また他を利する生き方、他を誉めることは遺伝子をオンにできます。



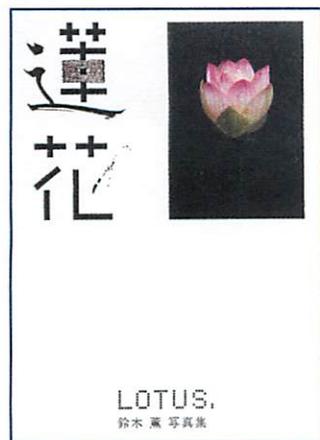
『アースダイバー』

中沢新一著

講談社

東京には次々と新しいビルが建てられ21世紀の未来型都市に成りつつある。六本木ヒルズや汐留の再開発。表層が様子を変えてもその深部には土地の深い記憶が秘められ今に生きている。

著者が縄文時代の地図を片手に東京をナビゲートする本書は、ダイナミックに変ぼうする都市の生と死と性を明らかにしながら、一神教の価値観からは隔絶した東京のそして日本の精神性まで繙かれている。



『鈴木薫写真集 蓮花』

鈴木 薫

ラトルズ

蓮の写真だけの本です。一点一点を丁寧に丁寧に心を込めて撮影したことが写真からよく伝わってきます。

蓮が今この一瞬を生きる強い生命感が伝わってきます。悟りのシンボルである蓮を美しく紹介する一冊です。



次号 特集 古典に学ぶ 日本の教育法 能

Editor ABE RYUJU Art Director and Photographer/TATSUKI Editorial Staff/ SAMURO MIWA SHU TACHIBANA  
EDITORIAL OFFICE CHOEN-JI S.H.C Making Mechanic Printing KORINKAKU

〒157-0076 東京都世田谷区岡本 1-20-1 電話 03-3707-1228 ファクシミリ 03-3707-1221